

「親育」スケジュール

- ・5月 8日(水) 子ミュカ®ゼミナール第50回～発達段階シリーズ①～
「子ども研究からの発達段階別親育法」
10:00～11:40 ウィンクあいち1105会議室 担当：山上 敏樹
- ・6月12日(水) 子ミュカ®ゼミナール第51回～発達段階シリーズ②～
「エリックソンの発達段階から考える親育法」
10:00～11:40 ウィンクあいち1106会議室 担当：黒田 忠晃
- ・7月 6日(土) にっしんわいわいフェスティバル 出展
「ものづくりでソウゾウリョクUP講座」
10:00～15:00 日進市市民会館 大ホールホワイエ
- ・8月 4日(日) 子ミュカ®ゼミナール第52回×おうちごはん
「子ミュカ® UP↑3つの秘訣」
13:00～14:40 鈴鹿市文化会館 担当：黒田 忠晃
- ・8月23日(金) 子ミュカ®ゼミナール第53回 特別編
「親子で裁判ツアー」
9:30～14:00 愛知県弁護士会館・名古屋第一法律事務所 担当：久野 由詠

親育メンバー募集中

「親育メンバー」を随時募集しております。3種類の会員制度がございます。お申込は、HPからどうぞ。(講座受講で入会金免除、入会月で会費が異なります)

- ▼正会員 一緒に活動して、盛り上げていきたい。
入会金：10,000円 年会費：12,000円(月1,000円)
- ▼利用会員 イベントや講座に参加したい。
入会金：1,000円 年会費：6,000円(月500円)
- ▼賛助会員 私たちを応援したい。
入会金：10,000円 年会費：12,000円(月1,000円)

私達が正会員メンバーです (50音順、令和元年5月14日現在。メンバーの紹介はHPにて)

代表理事) 黒田 忠晃 副代表理事) 山上 敏樹 理事) 横山 美八子 監事) 岩附 あずさ
正会員) 縣 敦子 阿部 ゆり 岩淵 賢次 岩淵 優子 太田 秀樹 久野 由詠 谷川 未左子
野村 浩史 林 佳奈 平野 弘子 眞柄 文子 松本 紀子 村野 政章 山本 百百代

**NPO法人
親育
ネットワーク**
「親育」を通じて、未来ある社会を

〒470-0122
愛知県日進市蟹甲町中島277-1(にぎわい交流館内)
電話：0561-76-3475(La C Lo内)
E-Mail：oyaiku.network@gmail.com
HP：「親育ネットワーク」で検索
http://www.oyaiku-net.org/



NPO法人親育ネットワーク

おやいく通信

令和元年5月
第4号



4周年を迎えました!

NPO法人親育ネットワークも4周年を迎えることができました。それを記念して、「原点」をテーマに、映画「玄牝～げんぴん～」上映&親育Workshopを4月6日(土)に開催しました。(後援：愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会)



季節がめぐるように、命はめぐる

映画「玄牝」の舞台は、愛知県岡崎市にある吉村医院。妊婦たちは、それぞれの事情や想いを抱えながらも、臨月が近づくにつれ、彼女たちはいきいきと輝きはじめる。その様子を見守る家族や助産師の想い、そして、生まれてくる命だけでなく、生まれることなく消えてゆく命とも向き合う吉村先生の葛藤——現代に生きる私たちの強さと脆さ、喜びと悲しみ、怒りや不安がないまぜとなって、ひとつに結ばれていく様子が映し出されたドキュメンタリー。出産だけではなく、自然の摂理、経営哲学、家族など様々なテーマが織り込まれた、今置かれている立場で、取るものが変わってくる素敵な映画でした。

私たちの「原点」とは?

後半は「親育Workshop」。感想のシェア、印象に残ったシーンの共有を通して、場は盛り上がり、暖かい空気に包まれていくのを感じました。そして、本題の「原点」について考えていただきました。あえて抽象的な内容においたことで、今までにあまり考えたことのない視点にフォーカスが当たったようで、いいシェアの時間になりました。「これからの命をどう使っていくか」、「次世代にどういふ命のバトンを繋いでいくか」最終的にはこのあたりに行き着いたように思います。

私たちの活動もセカンドステージへと移行します。キックオフイベントを行った会場で、私たちの原点も改めて確認する機会となりました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。これからの「親育」もよろしくお願いいたします。

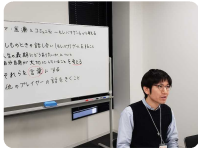


感想をご紹介します

- ・映画を観た後、話し合うという時間がアウトプットになり、よかったです。
- ・出産がどれだけ素晴らしいものかということを感じられました。
- ・生まれることの喜び、つないでいく大切さを知りました。
- ・自分がどう生きるかを問われた映画で、自分と向き合い続ける大切さを学びました。

子ゼミレポート

○1月 医療とコミュニティ～「もしバナゲーム」から考える～



NPO法人日本ICDの会（全国ICD・CRT-D患者家族の会）理事の野村浩史さんがご担当でした。昨年10月にも開催しましたが、参加希望の方が多く、2回目の開催となりました。

余命6ヶ月という設定で、残りの人生において、何を大切にしたいかを「もしバナゲーム」を通して考える時間。カードを選択をするときに、思わず「う～ん」と声が出てしまいます。究極の選択です。手元に残したカードから優先順位をつけていくのですが、これも「う～ん」と声。

「自分が大切にしたいことは何か」を心の声と対話しながら、「なぜそのカードを選んだのだろう」と語っていきます。皆さんの思いが、存分に伝わってきました。

寿命はいつやってくるかわからないからこそ、自分のいのちをどう使っていくか。自分が大切にしたいことを心に留めて、今を一生懸命生きることは大切だと改めて感じた時間でした。




○3月 教えない教育

第48回のテーマは「教えない教育」。当法人の副代表理事で、特定非営利活動法人子どもアイデア楽工の理事長の山上敏樹さんにご登壇いただきました。

山上さんがプレゼンされた、TEDxAnjoの映像を見た上で、アイデア楽工の事例を交えながら、教えない教育の重要性を「想像力×創造力」の視点からワークを交えて考えていきました。

最後は、「教育で大切なことは何か」を議論し合う場になり、とても濃厚な時間となりました。

※ TEDxAnjo映像アドレス <https://youtu.be/ekWNAVK1ZJc> → 

「教えられすぎて自分でできない」、「記憶ができることが頭がいいではない」、「親のあり方が問われる」、「明日の100点を目指すのではなく、未来の満点を目指す」、「主体性を身につけさせていく」……

小さい頃の遊び、体験の量がものをいうと思います。時代は変わりました。時代に則した教育にシフトする時期にきています。



通常総会が終了しました



4月29日（月）に平成最後の通常総会を開催。理念共有のワークショップを行いながら進めて参りました。私たちの活動も5年目。私たちの「セカンドステージ」として、子ゼミを正会員の活動拠点でも開催し、より「親育」を近くで感じていただける場を創ります。また、正会員で「親育研究会」を立ち上げて「親育」の意義・重要性を考えます。ご期待ください！

正会員メンバー紹介 vol.4 ~詳しくはHPをご覧ください~



松本 紀子

音楽を通して大勢の子ども達と関わってきました。1人の子と長く付き合うことが多い為、男女共に性教育の大切さを痛感しています。自分を大切にすること、生まれること、生きること、性は切り離すことは出来ない本当に大事なことです。毎日を自分らしく生きていく為に、自分と周りを大事にする。ヒトとして生まれて生きていく意味を考える時間を、大事にしたいです。



懸 敦子

初等教育学科卒業後、OL、販売、経理、営業など様々なスキルを得て結婚。結婚後、子どもがいてもできる社会貢献を基本として、様々なイベント企画・運営しています。時代にあった女性の活躍の仕方『ママが笑顔になれば家庭も笑顔』をテーマに、女性の活躍を応援。また、統計学や鉱物などを用いて、潜在意識から成功成長へのアプローチの仕方などのイベント開催しています。

ノリコラム vol.1「原点」 松本 紀子さんの連続コラムがスタートです！

親育ネットワークが、4周年を迎えました。4周年イベントで、後から後からいろんな思いが募る映画「玄牝」を観て、ヒトとしての原点を感じました。ヒトを愛し、心と身体を結び、妊娠出産育児。我が子男女2人の育児を一通り終え、単立っていきました。

「散歩中の犬の喧嘩を見ているみたい」と言われるような関係の、わたしと我が子ですが、「ノリコがお母さんで本当に良かった」と、言ってくれます。好きな仕事をして、言いたいことを言い、大笑いしながら夜中に帰ることもあるわたしを見て、「大人って楽しそう」と思えたそうです。

ひとつに見えることも、いろんな角度や形があります。いろんな子ども達を見てきて、例えば、ごはんを作らない母の子は、自分で材料を準備し作ることが当たり前。逆に、栄養士の母の子は、親の背中を見て育つ。共に食べることがどれだけ大切かの本質を理解できていることに驚きます。何がヒトの原点になるかは、そのヒト次第です。わたしがいなくなった後、子ども達が生きていける力を育てること。これがわたしの親としての1番の役目だと思っています。【次号につづく】



ひーこの独り言 その4

平野 弘子
～専業主婦の傍ら、イベント主催やコーチングをやっています～

親育キックオフイベント後は毎月親育メンバーの講座を受けに、名古屋へ行くこと+講座後ランチを皆さんとご一緒することを楽しみに都合がつくだけ伺いました。親育の講座は正会員の方々がそれぞれ専門の分野の講座を開催して下さるので食のこと農のこと教育のことなど様々な分野のお話に触れることができ、いつも新鮮です。親育講座に通うことで、様々な世界を知れる学べる機会を頂いてきました。更に様々な分野で活躍される方と知り合い視野を広げられたことも会員になって良かった点でした。親育のお仲間との触れ合い、学びを楽しみに今後もいい刺激を頂きながら成長したいと思っています。【おしまい】